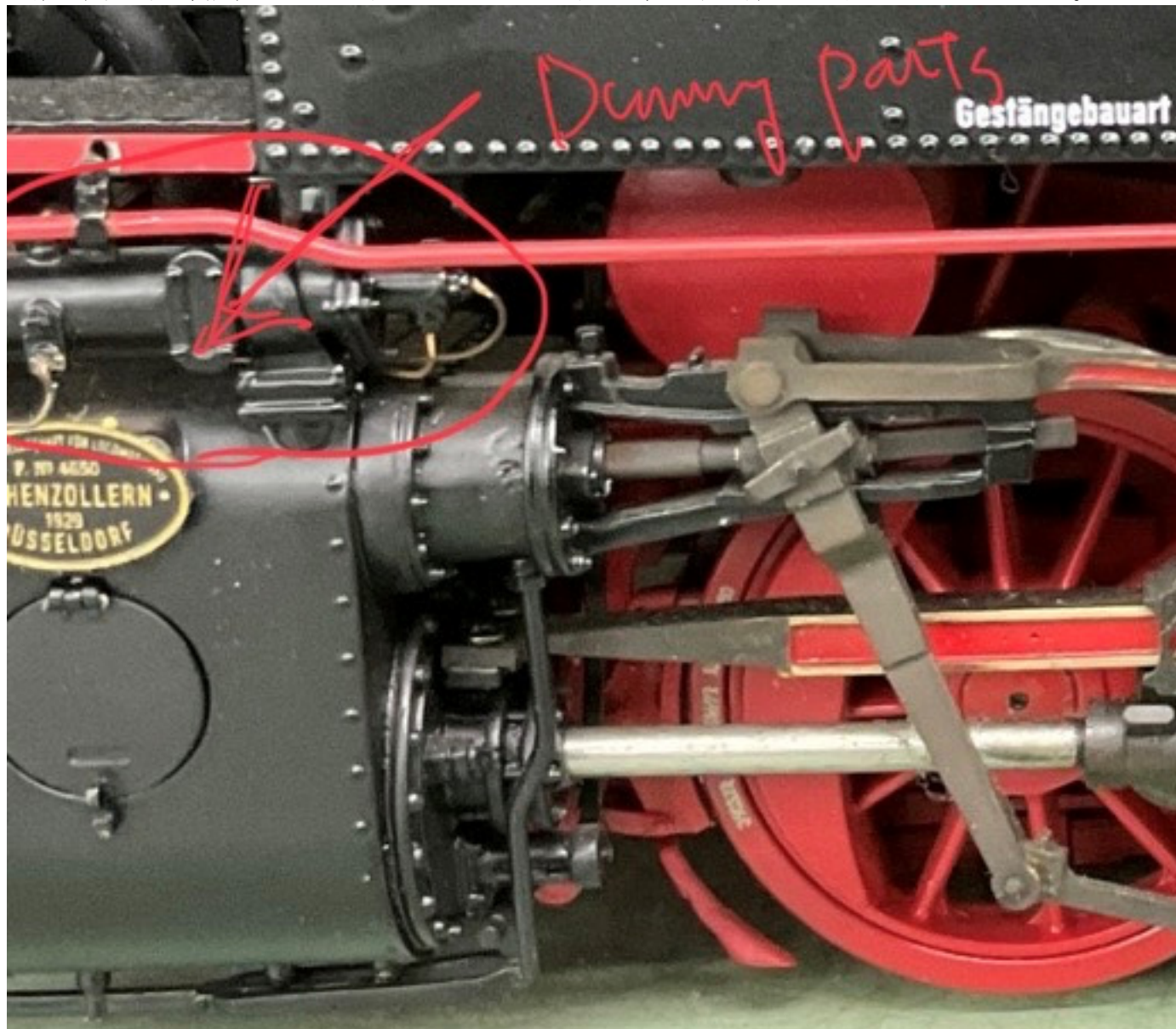


BR80 問題と P2 問題

BR80 の設計者は出来るだけコスト低減を図るため、部品図の名称も、英語表記にしています。日本語とか中国語表記だと、同じ図面や指示を二回も三回も作らなければ、ならない手間の低減が意図です。そこで面倒な問題として出てくるのがディティールの名称で、私なんぞは、たかが鋳物の飾り部品に過ぎないのだから「ダミーフィティング1」とかに、してしまうのですが、彼の場合正確な名称に拘り、結果アキュヨーロッパやアスターヨーロッパに、これ何て部品？と尋ねなければなりません。



そうすると、欧州人が気にしてくるのは BR80 の値段と競合他社(中国製品)の価格動向です。

私らが、内々に次期モデルの名前を云えば、しかし人の口には戸を立てられず、それが彼等でもモデル化出来る物であれば、必ず弊社製品に、ぶつけて潰しに掛かります。ビジネスですから当然でしょう。でも、彼等の仕様や価格は、だいたい想像が出来ます。正直言って価格的には、全く太刀打ちできないでしょう。弊社基準の標準仕様では！

ただ彼等の商品は、間違いなく、完成品 ONLY でしょう。キット化するには、部品の加工精度が高い次元で均一化されていなければなりません。しかし、完成品だけの場合は、極端な話、一品モノですから、組み立て職人が「エイヤッ」と片付ければ(1品1品毎の調整)、その上で、それなりに体裁さえ整えれば「無(没)問題」なのです。

ですから部品に互換性は無いでしょうし、分解して調整する事も設計や製造段階では全く考慮していない物です、だから安いのです。と説明をしました。が、価格表の前で、この説明で、お財布の「紐^{ひも}」を緩める、ドイツ人(欧州人)が、何人いるかは？疑問です。ロシアや中国に過度に依存し、今、そう言った権威主義の方々の、真の姿を凝視し、疑問視すると、経済的に苦しくなり、正しい理屈を推す、西側生産国に戻ってきたショルツさんの姿を見て、その様な感想を持つ今日この頃です。

そして P2、実際、現状で、既に走るモデルです、では何故？私が了解しないのか？と言え、その出来が、余りにも、お客様を選ぶ出来栄えになってしまっているからです。要は、241P のような複雑怪奇な、腕時計の様な構造が残っているからです。普通には組みません(現状の仕様では)勿論、現状でも特殊工具は要りませんが、経験と知識が、弊社の「職人並みにある」お客様のみが組み立てられる機構になっています。そう超神経質なんです。このモデル前評判が高く、潜在的な顧客数は、多いでしょう。故に、誰もが「気軽に組み立てられる」(勿論、機械の理屈を知らない初心者には“難しい”と思いますが)出来栄えに、ならない限り、私は納得して OK サインは出しません。申し訳ございません。しばし未だご猶予をください。

着々と進んでいます

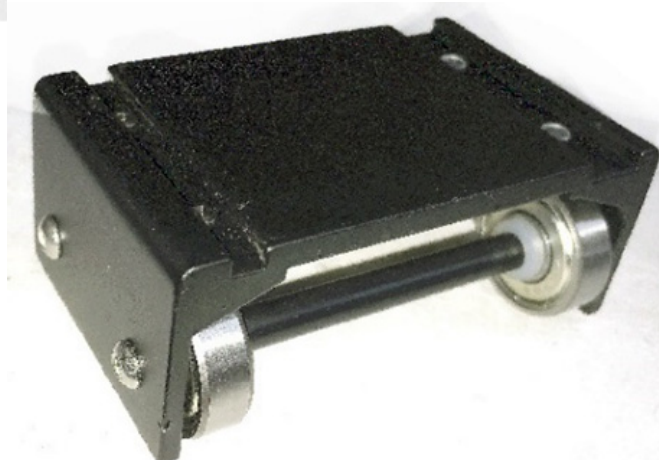


メタルシリンジ ¥8000 (税送料別)

小物類(常時在庫の必要があるアクセサリ)の日本製部品が、GW を目途に納品開始を目指しています。(UK 向けナローゲージにミスが無ければ)との報告を受けています。通風機と、メタル・シリンジ(金属製オイル抜き用注射器)、コロ(テスト用)ご注文承っています。

今後値上げも諸事情により検討せざるを得ません状況です。お早めに、追加のご購入補検討ください。予約価格は下記のとおりです。

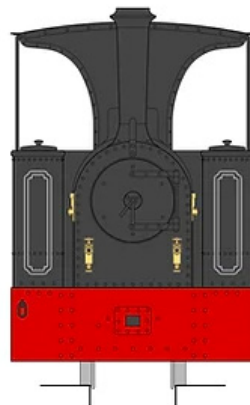
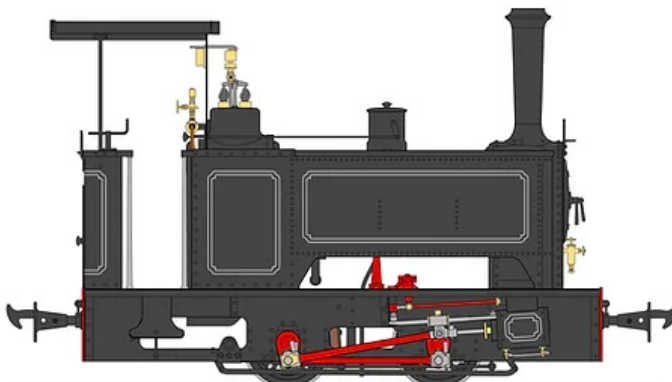
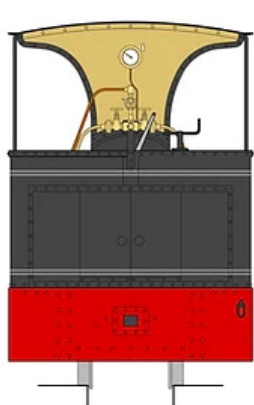
回転可変型 ¥15000 (税送料別)

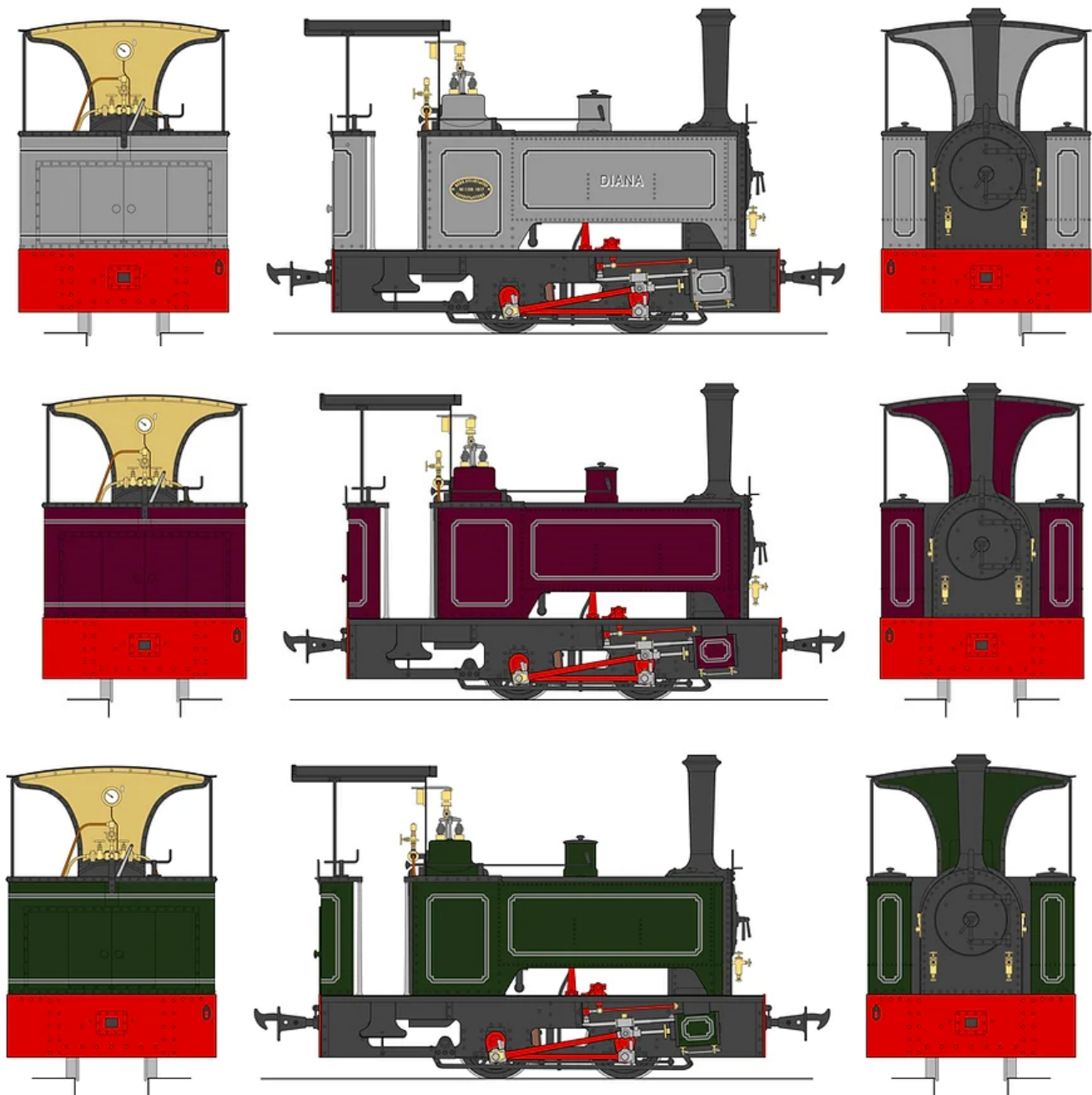


コロ(4個1セット) ¥13200 / 1個 ¥3300 (税送料別)

チャチャッと遊べる英国向けナローゲージです！ダイアナ色は以下の4色から選べます

最後の御案内です、こんな環境下でも絶好調な、英国市場向け、ナローゲージの御紹介です。





初心者や入門者向け、悪い言い方をすると、(狭いお庭)カーブが多いガーデンレールウェーマニア向けのチャチャッと作れて、チャチャッと走る模型になります。ですからお値段もお安く、これは、完成品のみで1995ドル(27万円)での提供になります。もちろんすべて日本製部品で、ガス焚です。これが、Shayの前に来る、23年一発目のモデルになります。当然限定生産品です。(注意:ドル表示価格が、基準なので円価格は納品時の為替により変わります)最後の御案内になります。(納期 4 月頃)

Shay 摺動部品の量産向け先行品の検査に入ります

今回の Accucraft ブランドの Shay 前評判が高いのですが部品は、かなり刷新されます(従来の Accucraft Shay の、中国の部品メーカーは、まず全く使いません)またエンジン部分の部品構成は、仕組みは同じでも互換

性が無い! 位、変えていきます GW 前後の納期に間に合うために、Shay の量産先行部品の動作確認作業に入

ります。従って、毎度おなじみのセリフですが、儲かりませんが、多忙になる(貧乏暇無)かも知れません。何卒万端ご容赦ください。左組み立てイラストは今回検査する部品のあるセクションです。右写真は CNC で作られたベベルギヤサンプルです。

